

成年後見制度を学ぶ ～成年後見制度利用促進研修会～

1月23日(金)、県立劇場大会議室で「成年後見制度利用促進研修会」を開催し、市町村社協職員並びに障がい者福祉施設職員等96名が参加しました。

研修では「成年後見制度の概要について」をテーマに紫藤社会福祉事務所 認定社会福祉士の紫藤千子氏から事例を交えた講義が行われました。続いて、「県内の成年後見制度の現状」について、県認知症施策・地域ケア推進課の中城円氏から、各地域の体制整備状況を踏まえて行政説明が行われました。

研修後半では、「成年後見制度の活用と同制度が地域で果たす役割」をテーマとした講義が行われ、参加者の事前質問への回答や制度改正の動向についても、分かりやすくご説明いただきました。

参加者からは、「権利擁護支援のネットワークづくりの重要性を感じた」、「制度の動きについてよく理解できた」などの声が寄せられ、成年後見制度について理解を深める貴重な機会となりました。



【左から紫藤千子氏、中城円氏】

相談支援員・就労支援員合同研修を開催！～生活困窮者自立支援制度人材養成研修会～



【厚生労働省 南孝徳室長】

1月13日(火)、県総合福祉センターで生活困窮者自立支援制度に関わる相談支援員、就労支援員の合同研修を開催し、40名が参加しました。

研修では、まず厚生労働省生活困窮者自立支援室 地域共生社会推進室 室長の南孝徳氏から、「本制度の改正に伴う居住支援の強化」と「居住支援法人等との連携のあり方」について講義があり、制度改正のポイント等に対する理解を深めました。

午後からは、本県における居住支援事業、居住支援法人、自立相談支援機関のそれぞれの立場から居住支援に関する取組内容と課題等をテーマに実践報告・パネルディスカッションを行いました。

その後、参加者から事前に提出された事例検討シートに基づき、具体的な支援内容についてグループ協議を行いました。

評議員1名を選任 ～第2回評議員選任・解任委員会～

第2回評議員選任・解任委員会を書面で開催し、評議員1名が選任されました。任期は、令和8年1月5日から令和10会計年度に関する定時評議員会終結の時までとなります。

【敬称略】

役名	氏名	主たる役職名
評議員	まつ き ゆういちろう 松 木 雄一郎	県市町村社会福祉協議会連合会 幹事長

生活福祉資金担当職員研修会を開催しました



【講義の様子】

1月16日(金)、KKRホテル熊本で生活福祉資金担当職員研修会を開催し、市町村社協の生活福祉資金担当職員等48名が参加しました。

研修会では、龍谷大学社会学部現代福祉学科特任教授の山口浩次氏から『「貸す」から「支える」へ』をテーマに、午前は生活福祉資金貸付事業の意義の再確認をし、午後はPCAGIP(ピカジップ)法を用いた事例検討を行いました。コロナ特例貸付の実施により住民への生活福祉資金貸付事業の認知度が高まり、相談者の生活課題が複雑かつ複合化している中、

本貸付事業に携わる職員のスキルアップを図る機会となりました。参加者からは、『「貸付対象外の方にはお断りしてからが社協の相談活動のスタート」という言葉に勇気づけられました』などの感想をいただきました。

地域のつながり向上研修会(阿蘇)を開催しました

1月7日(水)、阿蘇プラザホテルで「地域のつながり向上研修(阿蘇)」を開催し、阿蘇市の民生委員・児童委員77名が参加しました。

研修会では、熊本学園大学/日本福祉大学 非常勤講師の今吉光弘氏から、「みんなでつくる地域の支え合い～つながりが生む安心の暮らし～」をテーマに、地域共生社会の理念や地域住民のつながりの大切さなどについて講義がありました。その後の演習では、参加者同士で阿蘇市の現状や課題、これから取り組みたいことなどを考え、全体で共有しました。



【講義の様子】

参加者からは、「地域をよく知り、人のために活動したいと思った」、「地域の中でつながりを持ち、協力することで出来ることも増えると分かった」「他の地域の民生委員・児童委員の方とお話することができて勉強になった」などの感想をいただきました。

修学資金等貸付事業の貸付決定 ～福祉人材の確保と定着を目指して～

福祉人材・研修センターでは、地域における介護・保育人材の確保や定着を促進するため、介護福祉士及び保育士を目指す学生に対し、修学費用等を貸付する事業を実施しています。この事業は、資格取得後に県内の介護・保育・福祉分野で一定期間従事することで、貸付金の返還が免除となる制度です。今年度の貸付決定については以下のとおりです。

事業名	決定数	決定金額
介護福祉士・社会福祉士修学資金貸付事業	32人	53,590,000円
介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業	106人	20,936,100円
保育士修学資金等貸付事業	87人	114,696,960円
福祉系高校修学資金等貸付事業	6人	2,070,000円
計	231人	191,293,060円

福祉サービス苦情解決に関する状況調査集計結果について

県内の福祉サービス提供事業所等を対象とした「福祉サービスの苦情解決に関する状況調査」の本年度の集計結果を報告します。

調査対象1,360か所の内、1,192か所(87.7%)から回答がありました。苦情解決マニュアル・規程等が整備されている事業所等が1,116か所(93.6%)、第三者委員を設置している事業所等が988か所(82.9%)となっています。第三者委員を設置していない事業所等からは「運営主体の法人本部で対応している」、「予算がない」等の意見も聞かれましたが、未設置の事業所等においては、平成12年6月7日付け厚生労働省通知「社会福祉事業の経営者による福祉サービスに関する苦情解決の仕組みの指針について」(平成29年3月7日付け一部改正あり)を参考に、第三者委員の設置をお願いしています。

なお、調査の集計結果は本会ホームページに掲載しています。今後も各事業所等での苦情解決が進められるよう取り組んでまいります。

各課トピックス

* お問い合わせは、県社協各課まで

総務企画課	福祉資金課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-223-6762 / FAX 096-324-5456
<p>◆特別賛助会員入会のご案内◆</p> <p>本会の目的である本県の地域福祉の推進のためには、県民の皆様をはじめ、企業、団体の皆様の主体的なご協力が必要です。多くの皆様のご賛同をいただき、目的達成のために特別賛助会員として入会いただきますようお願いいたします。</p> <p>※ 詳細は、当課へお問合せいただくか本会ホームページをご確認ください。</p>	<p>◆教育支援資金のご案内◆</p> <p>令和8年度に高校や専門学校、大学等に進学予定の方に対し、入学の際に必要な費用(学費や入学金、教材費、制服代等)を対象とする教育支援資金の借入申込みを受付中です。</p> <p>なお、志望校の合否が未発表の場合でも、受験校証明書や受験票の写しでの申込みが可能です。</p> <p>※ 詳細は、当課へお問合せください。</p>
地域福祉課	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440
<p>◆市町村社協経営基盤強化研究会議のご案内◆</p> <p>日 時 3月3日(火) 13:30~16:00</p> <p>開催方法 オンライン開催</p> <p>対 象 市町村社会福祉協議会役職員等</p> <p>参加費 3,000円(税込)</p> <p>テ ー マ 社協活動の広報と財源確保について</p> <p>内 容 講義及び実践報告</p> <p>※ 詳細は、当課へお問合せください。</p>	<p>◆地域福祉権利擁護事業利用状況について◆</p> <p>令和7年4月から12月末までの地域福祉権利擁護事業の新規契約者数は、認知症高齢者73名、知的障がい者22名、精神障がい者43名の合計138名となっております。また、125名の解約があり、12月末時点での実利用者数は801名となっております。権利擁護支援のための重要な事業として、今後も支援の充実を図ります。</p>
ボランティアセンター	施設団体支援課
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440
<p>◆市町村災害ボランティアセンター設置・運営会議のご案内◆</p> <p>日 時 3月11日(水) 13:30~</p> <p>会 場 県総合福祉センター5階「研修ホール」</p> <p>形 式 ハイブリッド形式 (会場参加+オンライン参加)</p> <p>内 容 令和7年8月豪雨災害支援の振り返り</p> <p>※ 詳細は、後日発送の開催要項をご確認ください。</p>	<p>◆社会福祉法人経営相談室をご利用ください◆</p> <p>社会福祉法人・施設の経営における諸課題について、専門相談員がアドバイスをを行います。ご利用される際は、必ず事前にご予約ください。</p> <p>○社会保険労務士 毎月第1月曜日 13:30~16:00</p> <p>○公認会計士 毎月第2火曜日 13:00~16:00</p> <p>○弁護士 毎月第3木曜日 13:00~16:00</p> <p>※ 詳細は、本会ホームページをご確認ください。</p>
福祉人材・研修センター	ご 案 内
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	
<p>◆保育士・保育所支援センターのご案内◆</p> <p>福祉人材・研修センターでは、保育士・保育所支援センターを設置し、保育士を目指す方や、資格を持ちながら離職している潜在保育士の方に対する就職支援を行っています。</p> <p>また、事業所からの求人受付や、採用活動のサポートも行っています。</p> <p>就職や採用に関するご相談は、保育士・保育所支援センターへお問合せください。</p>	<p>◆2月は「やさしいまちづくり月間」です◆</p> <p>県では2月を「やさしいまちづくり月間」として、ヘルプマークやハートフルパスなど、やさしいまちづくりに関する取組の普及啓発活動が行われています。</p> <p>ヘルプマークを見かけたら、バスや電車内では席を譲る、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動を心掛けましょう。</p>

